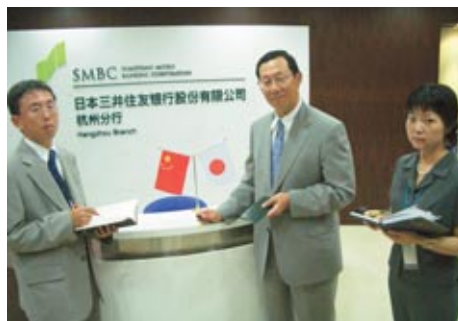


国際ビジネス



■ 国内外における SMFG 総合力を発揮したソリューションビジネスの提供

- ・三井住友銀行と大和証券 SMBC(株)の連携により中国を中心としたアジア地区で投資銀行業務の拡大
- ・米州地域における現地法人との一体運営をはじめとした、関連各社・国内各拠点の緊密な連携
- ・ゴールドマン・サックス社との提携を活用した欧米非日系企業取引の拡大
- ・国際法人営業部(非日系企業の国内取引) 国際業務部(金融機関取引)と海外拠点間のグローバルな連携

等を通じてグループ総合力を発揮し、お客さまのニーズに応え、より付加価値のあるサービスを提供することに注力していきます。

■ 収益性・流動性の高い資産の積み上げ

新しい自己資本比率規制(バーゼルII)を念頭に置き、証券化商品への取り組みや、特にアジアにおける“buy and sell”型のローンビジネスへの志向により、SMFG 全体のアセットの良質化に貢献していきます。またクリアリング、カストディといった非資産型ビジネスの商品性を高めていきます。

■ クロスオーバーな商取引でのニーズに注目

これまでの地域・業態ごとのアプローチから脱却し、

- ・米州・欧州・アジアといった地域をまたがる商流の把握
- ・日系/非日系のお客さま間の取引に関するニーズの把握

を通じて、より広範な収益基盤の確立を目指します。

■ 新興市場・成長市場への展開

欧米地域、アジア諸国だけでなく、エマージング・マーケットへの業務展開にも取り組みます。各成長市場の特性に応じた最適なプロダクト(プロジェクト・ファイナンス、トレードファイナンス等)を用いつつ、環境変化も意識しながら、各市場での積極的な取り組みを行います。

そして、国際ビジネス特有の広大なマーケットにおいて、多様なビジネス機会を捕捉し、日本およびアジアを強みとするグローバルな商業銀行を目指します。

事業内容

SMFG の国際ビジネスは、三井住友銀行の国際部門を中心に、国外の日系・非日系企業、金融機関、各国政府・公営企業や、国内に展開する外資企業といったグローバルに事業展開するお客さまに対してサービスを提供しています。

平成 16 年度は、特に中国を中心としたアジア地区において、ネットワーク強化によるお客さまからのアクセシビリティ強化の一環として、杭州支店、ハノイ駐在員事務所を開設しました。